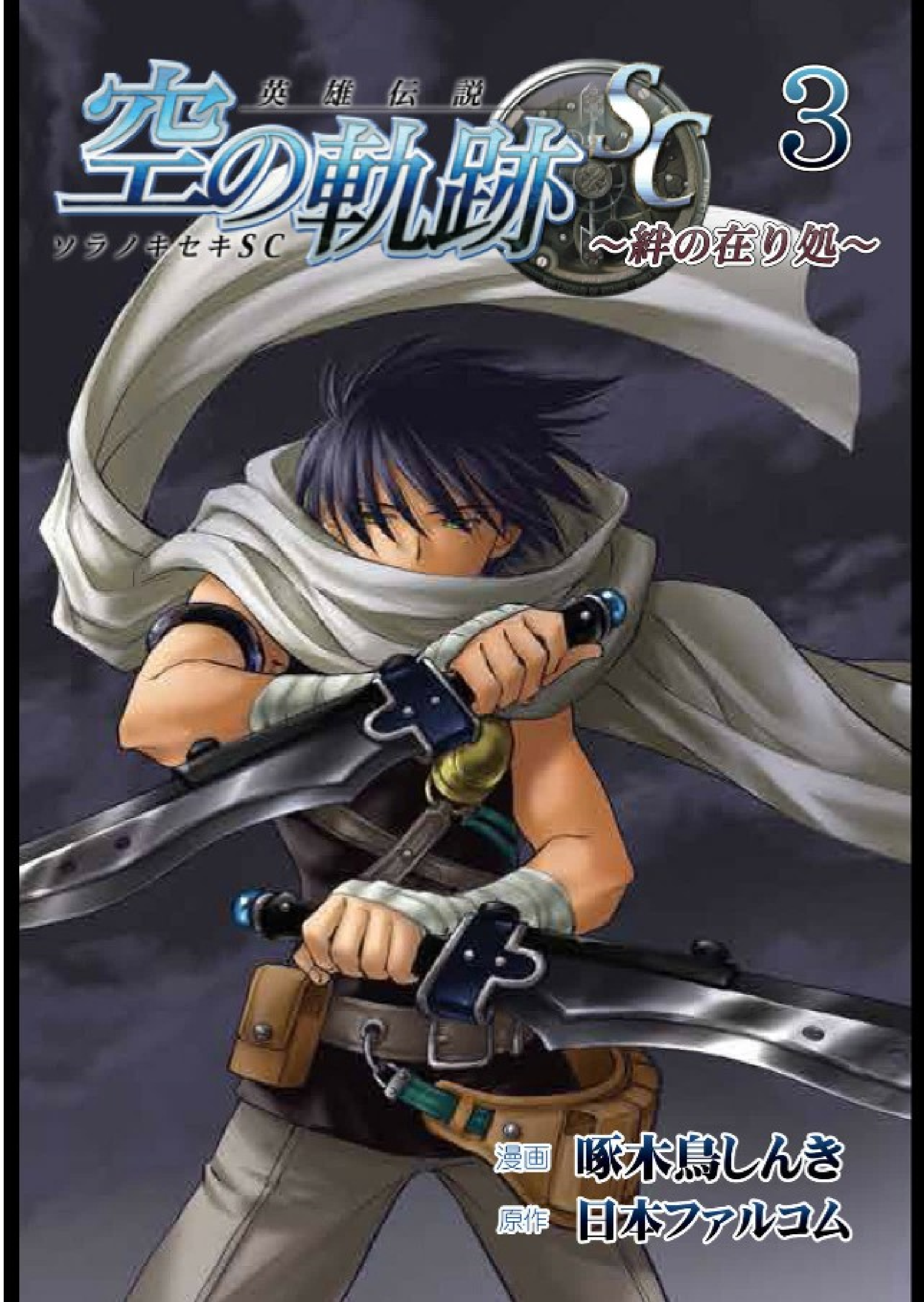


英雄伝説
空の軌跡SC
~絆の在り処~
ソラノキセキSC
3
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム

英雄伝説 空の軌跡SC
ソラノキセキSC
～絆の在り処～

3

漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム

前巻までのあらすじ

リベール王国最大の商業都市・ボースに突如として巨大な竜が飛来し、マーケットを襲う事件が発生した。その竜とともに現れたのは、結社《身喰らう蛇》の執行者No.II《剣帝》レオンハルト。ボースマーケットを蹂躙し、次に向かったラヴェンヌ村をも焼き払った竜とレオンハルトの前に立ちふさがったのは、遊撃士のアガット・クロスナーだった。しかし、《重剣》という異名を持つアガットをしても、レオンハルトを止めることはできなかった。再び空へと消えた竜とレオンハルト

第13話　…………005

第14話　…………026

第15話　…………046

第16話　…………060

第17話　…………075

第18話　…………095

第19話　…………111

第20話　…………126

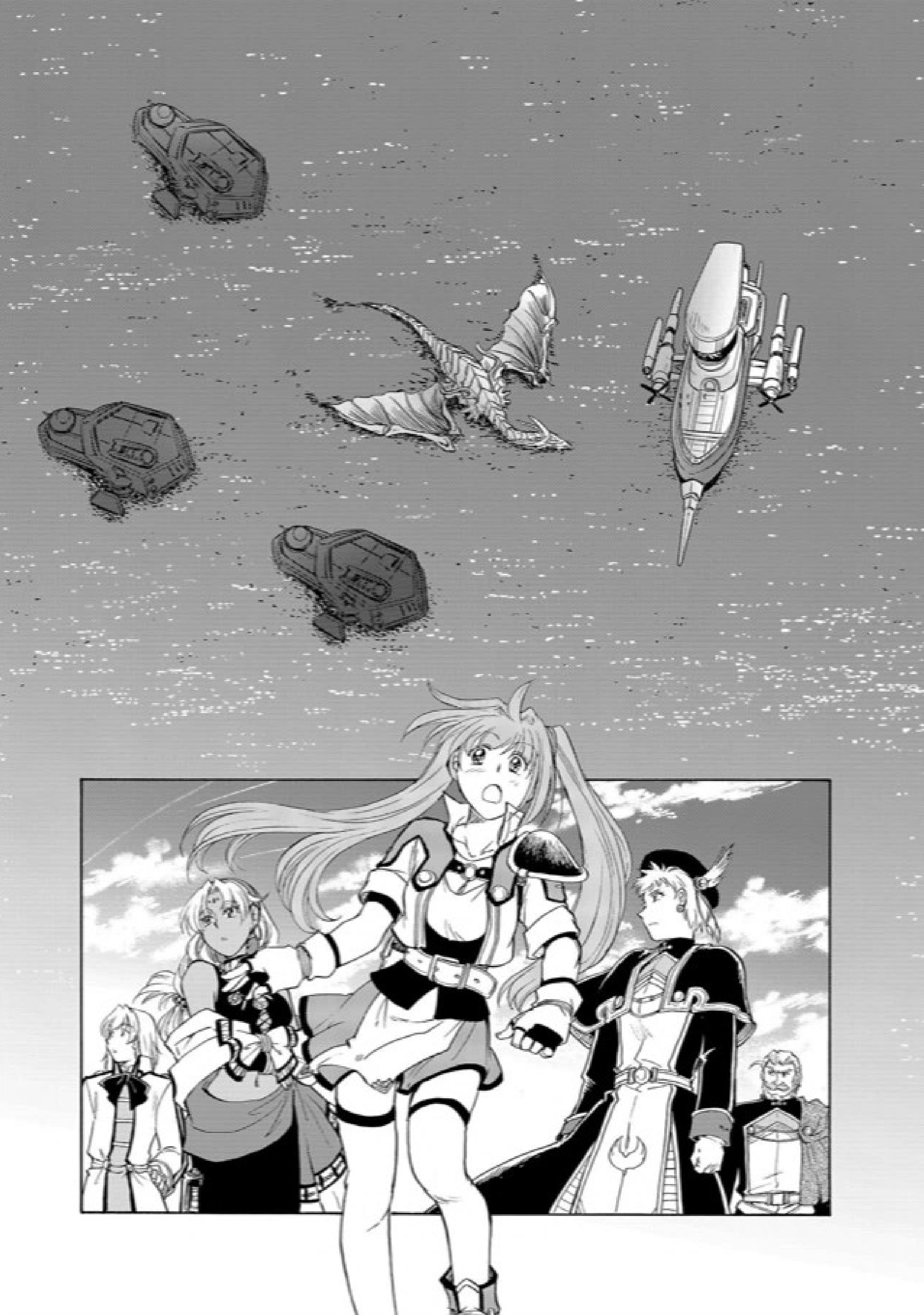
第21話　…………144

初出
月刊ファルコムマガジンVol.83〜91掲載

と入れ違いで現れた王国軍のモルガン将軍と一触即発の状況になるアガット。そこには10年前に起こった戦争による悲劇が大きく影を落としていた。

　手ひどい傷を負い、気を失ったアガットを献身的に看病するティータ。意識を取り戻したアガットの、自らの命をも顧みない破れかぶれの行動を厳しく諭すティータの姿に、かつて失った妹の姿を重ねたアガットは冷静さを取り戻すのだった。

　一方、モルガン将軍は王国軍による竜の捕獲作戦に遊撃士の参加を認め、王室巡洋艦《アルセイユ》とともに消えた竜の行方を追った。王国軍の総力をあげた捜索により発見された竜への攻撃が開始された！



ふわぁー
おっきいですねぇー
ぱしゃ ぱしゃ ぱしゃ ぱしゃ
しかもすっごいハンサムー♡
早く目を覚まさないかなー♡
かきかきかきかきかきかきかき
ば…ばっかやろー
起きられたらやばいっつーの！

これ…本当に眠ってるの？
大丈夫だ心音は確認できているよ
もっともあれだけの麻酔を撃ち込まれては
そう簡単に目覚めることもできないだろうがね
とりあえず竜はこの状態のままレイストン要塞まで曳航させる
あとのことは陛下やカシウスと相談して決めるとしよう
はっ
そういえば
あのレーヴェって男はどうしちゃったのかしら!?

哨戒艇の話では人の姿などは確認できなかったそうだ
最初から竜には乗っていなかった可能性が高いかもしれない
…とするとレーヴェ君は竜を使っての実験を放棄したということになるのかな？
実験の要となるゴスペルは執行者である彼が持っているだろうし
むっふぅ～
…どした？ドロシー？
もったいないなー
せっかくのハンサムなお顔がー…
この子…おでこに
変なものがくっついちゃってるよーな…

へ…
あ…!
あれって…
…まさか!

この…黒い光…
《ゴスペル》!?
あんなところに…!!

ギャアアア
ああっ!!

竜が…!!
おのれ…
逃がすものか!!
《アルセイユ》!!
緊急発進!!
ゴオオ

ザザアッ
…いた!!
竜だわ!!
追いつけるか!?
新型エンジンを搭載したアルセイユならば竜を上回るはずです!!
最大戦速まで
加速開始!!

いける!!
あと少し…!!
ばふ
ああっ!!
竜高度を下げました!
このままではロストします!
雲の中に!?
こ…こちらも雲中へ突入する!
絶対に竜を見失うな!

だめだわ…
真っ白で…なんにも見えない
これだけ降下したというのに…
まだ雲は切れないのか!?
もしかして…
ここはもう雲の中じゃないんじゃない?
ひょっとして雲じゃなくて
霧…!?
そ…そうか!
ここは
霧降り峡谷か…!

く…
視界がきかぬほどの深い霧の谷間を
飛行船で捜索することなど不可能だ…
……ここまでか
飛行艦隊による竜捕獲作戦…
…終了だ！

竜が逃げ込んだのは霧降り峡谷の北西部
峡谷内でも最も霧が深いとされる難所です
飛行船での捜索は実質不可能なため
ここより先の捜索は地上部隊を派遣するしかないでしょう

現在地上部隊は警備部隊としてリベール各地に配置されていますので
まずはそれを一旦 解体させねばなりません
また捜索部隊討伐部隊など必要になる隊を順次編成し
そこへ希望者または適任者を選出する方法がよろしいかと
その作業はどのくらいで完成する？
今回の作戦もかなり大規模になりますから
明日…いえ明後日までにはなんとか…
ちょ
ちょっと待って!!
そんな悠長なことしてたらまた竜に逃げられちゃうわ!!
それに大部隊を差し向けて刺激するより
少人数で竜のスキをついたほうがいいと思うけど
で…ですがその為の部隊編成も
…つまり

この先は
おぬしら遊撃士の出番だと
言うことか？
う…うん！
難所の探索は遊撃士の十八番だもの！
きっとお役に立ってみせるわ!!
そいつは任せとけ
しかし道もない峡谷をどうやって捜索する気だい？
行き当たりばったりでは何日かけたって見つからないぞ！

アガット!?
どうして ここに…
…って もう 動いても 大丈夫なの!?
ルグラン爺さんから おおまかなことは 聞いてきた
竜は 霧降り峡谷の 北西部に消えた そうだな
峡谷の奥に ウェムラーってやつが 住んでいる
そいつに頼めば 竜が隠れた場所へ 渡れるはずだ

ば…ばかな… あんなところに 住んでる人間が
いるんだよ!
遊撃士の 情報収集力を なめんなよ
軍が準備を 整えてる間に
俺たちが先行して 竜の居場所を 突き止めてくる!
し… しかし…
軍の作戦のおかげで 霧降り峡谷まで 竜を追いつめることが できたんだ
あんたらの 頑張り
決して 無駄には しねぇ!
……
…とにかく 一刻も早く 地上部隊の 編成を 急がせろ
はっ!!

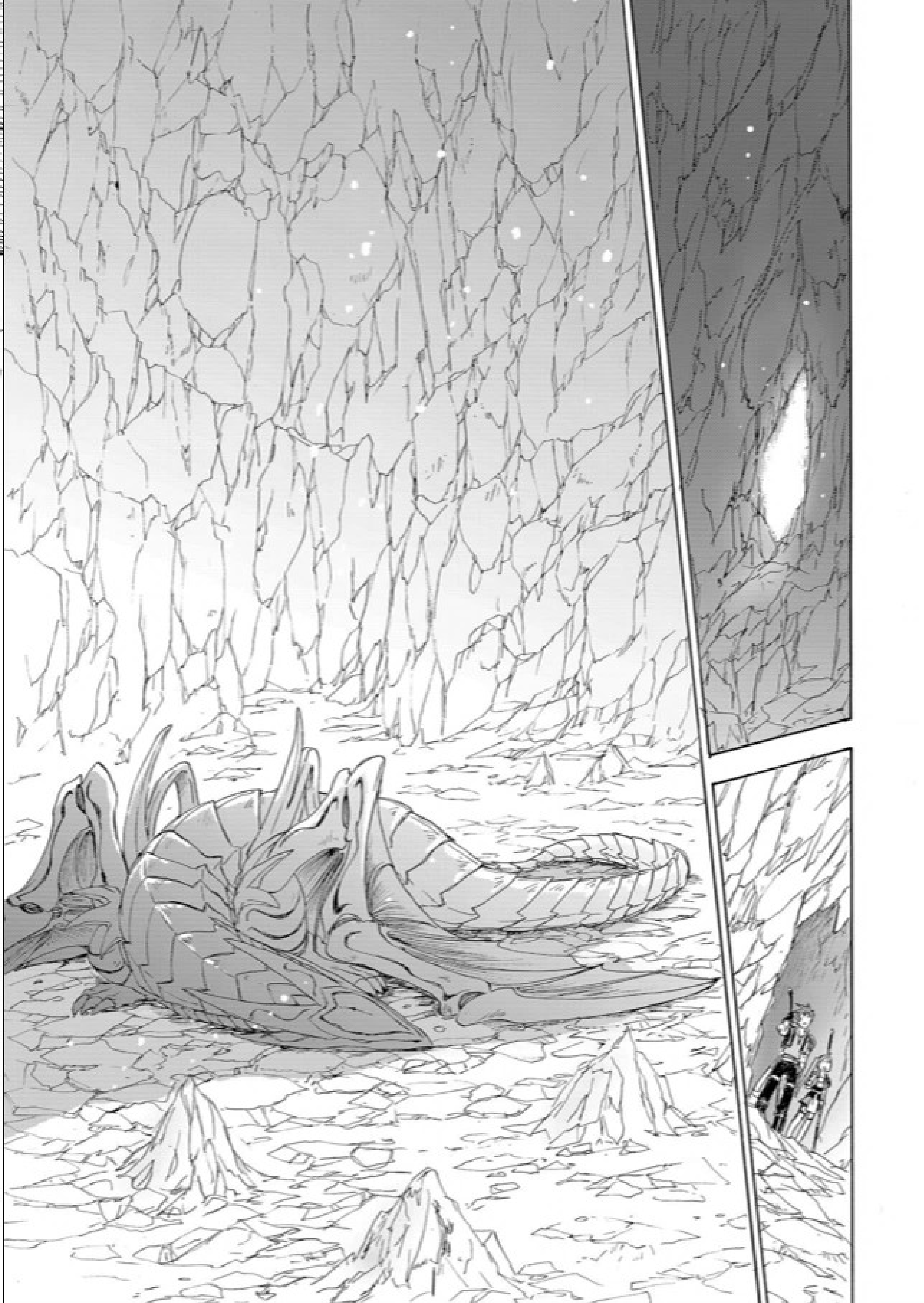
念の為飛行部隊は峡谷の周りに展開させておく
竜が峡谷から逃げた時即座に対応できるようにな
もう二度とリベールの民を傷つけるようなことはさせぬ
だから
失敗を恐れずに
おぬしたちもやってみるがいい
できるだけのことをな！
はいっ!!

ここが竜のいる岩山？
中は空洞になっていて奥に進んで行ける
霧降り峡谷で巨大な生物が隠れられる場所はここしかないだろう
恩に着るぜウェムラーのおっさん！
ありがとねジーク！
それじゃあアルセイユへの連絡お願いできるかな？

さてと…
あとは軍の地上部隊が到着するまでどうするかだけど
いや
俺らは竜のもとへ進もう！
けどあたしたちだけで太刀打ちできるかしら？
竜の額には《ゴスペル》もついてるのよ
だったら
そいつは
こいつでぶっ壊してやりゃあいい！
ゴスペルを
ぶっ壊す!?

で…でも ゴスペルって ものすっごく 硬いのよね!?
うん… 今までは キズひとつつけられ なかったんだけど…
ドッ
でも!
おじいちゃんが 新たに発明した
この特製 振動ユニット なら…!
特製… ユニット?
ラッセル博士の 新発明なの?
はい!!
この振動ユニットは おじいちゃんが開発した アガットさん専用 超ウルトラDX重剣に 組み込める オプションのひとつで
これがあれば 《ゴスペル》の フレーム素材のみに 影響を及ぼす 波長の短い振動を 剣のブレード部分に 与えることができます!
キャーっ
高振動を帯びた 刀身を上手く フレームに食い 込ませられさえ すれば
理論上は 《ゴスペル》を 破壊することが 可能なんです!!

確かに… あれのせいで 竜が暴れたのかも しれないのよね
今までも《ゴスペル》は 色々な異常現象を 起こしてきてるし
故に《ゴスペル》を 無力化できれば
竜の暴走を 止められると いうわけか
大丈夫だ!
《ゴスペル》は 俺が必ず 破壊してみせる!
上空には 軍の艦隊も ひかえてる!
今度こそ… 絶対に 上手くいくさ!
よお~し!
おー!
気合いいれて いきましょ!!



ね…眠って
いるのかな?
…みたいね
レーヴェ君の姿も
見えないようだし
これは…
チャンスかも!
まずは
俺一人で
接近する
アガット…
うまくいきゃあ
そのまま《ゴスペル》を
破壊できるだろ
大丈夫だ
心配すんな
…気をつけて!

…あれか
フイ
ダッ
ザザ
グッ

ギャーアアア
…チッ
浅かったか!?
アガット!
ヒビは入ったが破壊はまだだ!
もう一度やってみる!!

手を貸してくれ!!
もちろん!!

…とはいえ真正面から額を狙うのは危険すぎるわ！
どうする!? アガット!?
ゴオオオォ
ヒュオッ
一瞬でいい!!
え!?
竜の動きを止めろ!!
アガット!?
なるほど
そういうことね！

ティータちゃん!
閃光弾みたいなものはある!?
え…あ はい!
あ!
それを真上に撃ち上げて!
あたしたちが竜の動きを止めるから!
はいっ!!
ギャアアアアア

ティータ!!
い…
いきますっ!!
ぽしゅ!

はーーっ!!
ダーン!!
うおおおお!!

ジジ…
ガギン
ギャアアア
ゴスペルが壊れた!!
ドオオーー

見事だ
え?
い…今の声は?
おお…
まさか…!
り…竜が…!!
くそっ！
まだくたばってなかったか!!

や…
やった!!
アガットさんっ！大丈夫ですか!?
ああ
どうやら
上手くいったみてぇだな
すごいわアガット！ほんとにあのゴスペルを壊しちゃうなんて！
へへ…
竜もなんとか倒せたし…
これで一件落着といったところか…

見事だ人の子よ
よくぞこの身を戒めから解き放ってくれた
へ…!?
り…竜が…
しゃべった…!?

我が名はレグナート
この地に眠る竜の眷属だ
え…あ
あ…あたしはエステル・ブライト
ゆ…遊撃士よ
…なるほど
道理で覚えのある匂いがするわけだ
おぬし《剣聖》の娘だな?
あなた…父さんを知ってるの!?
20年前最後に会った人間のひとりだ
剣の道を極めると言って無謀にも挑んできたのだが…
もちろん返り討ちにしてやったがな☆
なにやってんだあのオッサン……
いまだ壮健でいるのか?
う…うん…ぴんぴんしてるわ…
なんかすみません…
な…
それはなにより

あの…
レグナート
あたしたちはあなたに挑みたくてここに来たんじゃないの
言葉が通じるなら聞いて!
もうこれ以上街や村を襲ったりしないで!
無論そのつもりだ
あれは私の意志ではないのでな
…とはいえ私が被害を与えてしまったことに変わりはない…
…こんなことでいいのか自信はないのだが…

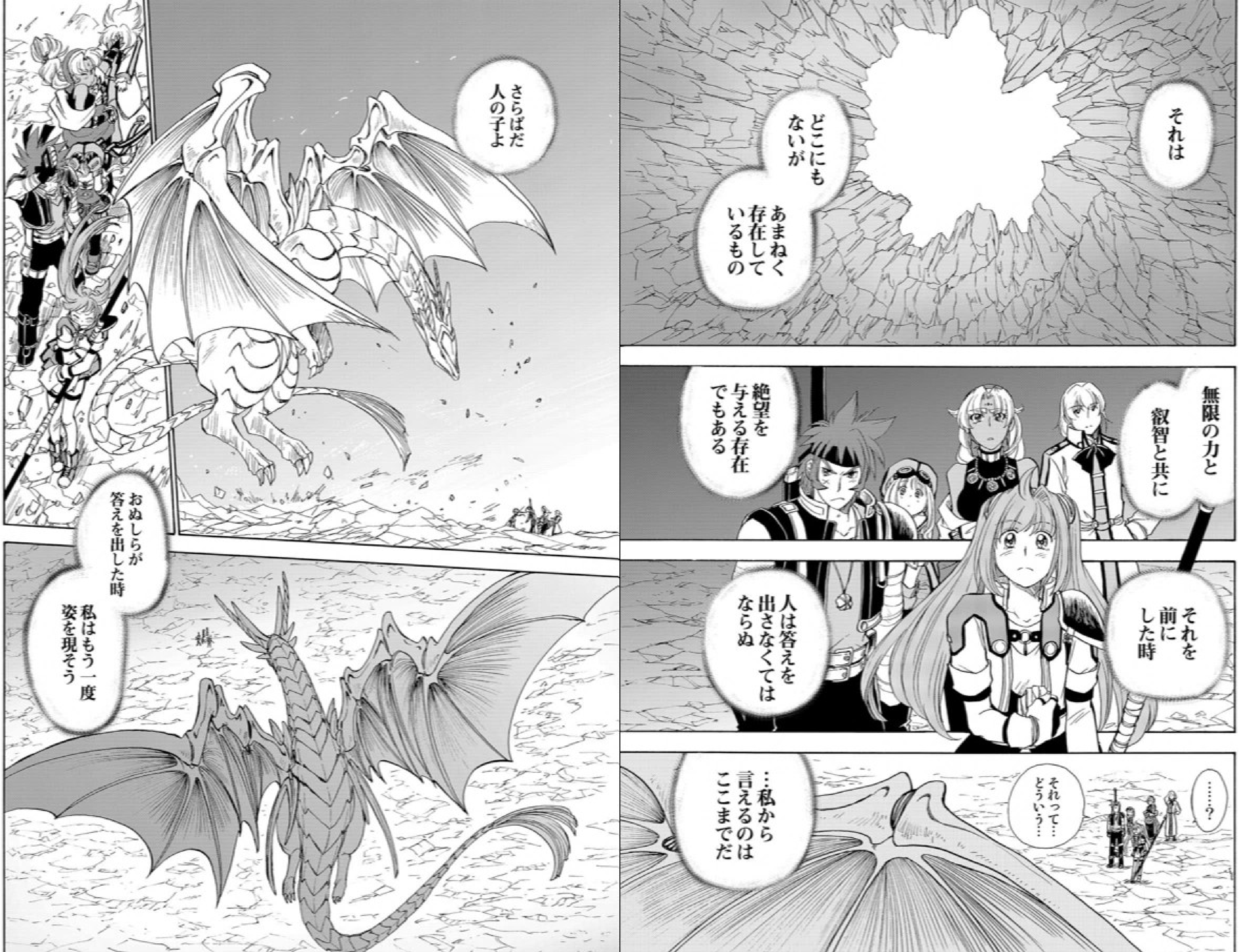
なんだ?
この石…
ぼっ
それって…金耀石(ゴルティア)の結晶じゃないの!?
こ…この大きさだと…
ひえっ
ひとつ一千万ミラはくだらないわよ!!
それらを街と村の長に渡してはもらえぬか?
私がつけた爪痕のせめてもの代償として…
…心配しないであたしたちが…
駄目だな
え

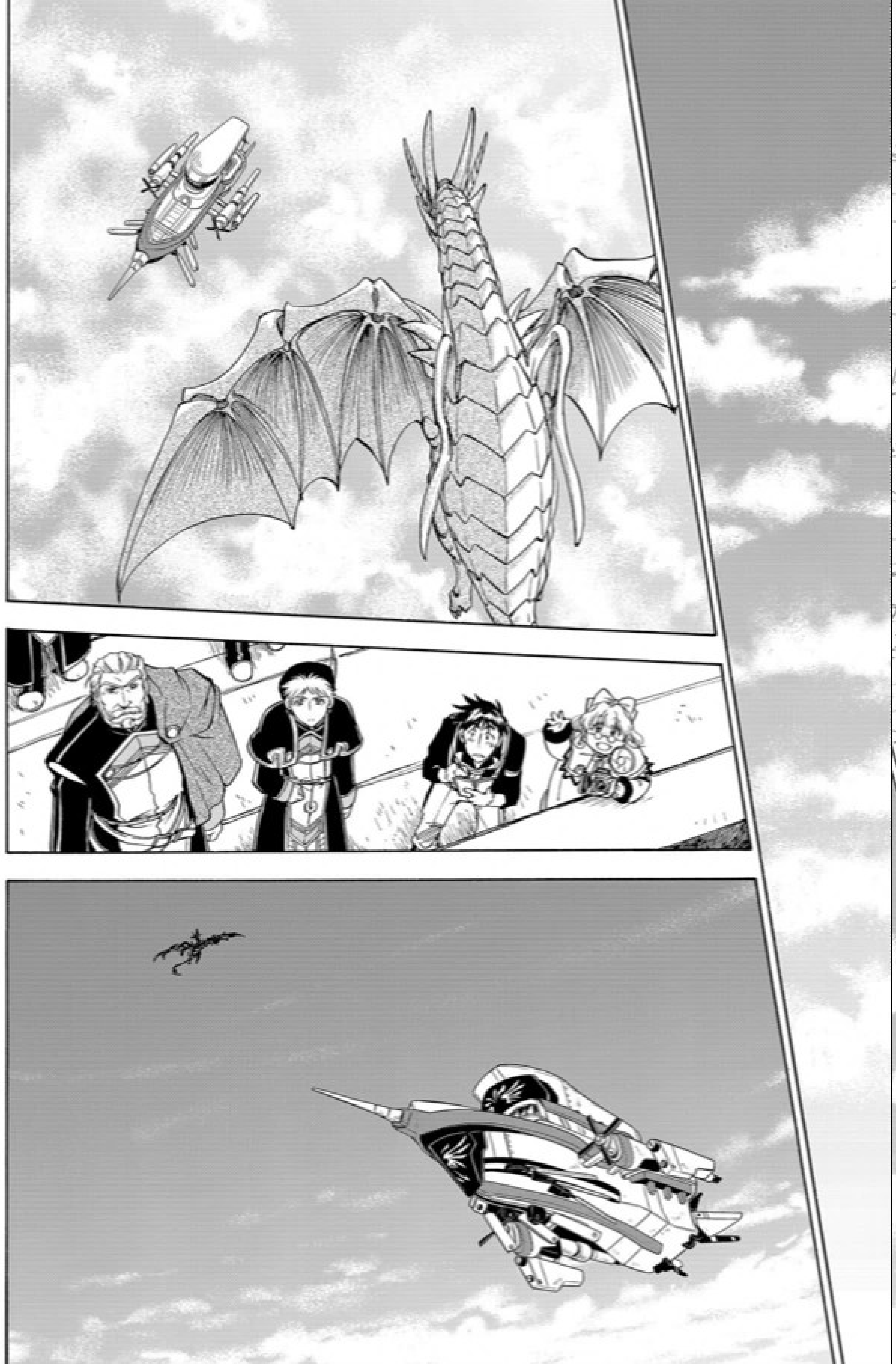
やはり物では伝わらぬか…
しゃーん
ちょっとアガット！そんな意地悪しなくても
俺らはプロの遊撃士だ
そいつをただでこき使おうなんてムシがよすぎるぜ？
あともうひとつ ほんの欠片でいい
こいつの運搬料をよこしな！
…ふふ
では これで …頼めるかな
…よし
契約成立だ
あんたの誠意は
責任をもって村長と市長に届けてやるよ！

うむ
くれぐれもよろしくな
ねぇ…レグナート？
あなたが街を襲ったのは自分の意志じゃないって言ってたけど…
うむ
私はあの漆黒の機に意志を奪われ
あの男に操られていただけだからな
やっぱり！
教えてレグナート！
あのレーヴェって男はあなたの額に《ゴスペル》をつけて
一体なんの実験をしようとしていたの!?

一応
誤解を解いておくが
私に漆黒の機をつけたのは銀の剣士ではないぞ
え…？
むしろあの剣士は被害が大きくなりすぎぬよう様々な手を尽くしてくれたのだ
彼が私の暴走を抑えなければ
私は街や村を破壊し尽くすまで止まらなかったに違いない
う…うそ…
私にあれをつけたのは
「教授」と呼ばれていた
得体の知れない力を持つ男

教授の目的はただひとつ
あの機が私に効くかどうかを見て完成度を確かめたかったのだろう
《輝く環》の
《福音》としてのな
か…《輝く環》って…
もしかして《輝く環》がどういうものか知ってるの!?


それは
どこにもないが
あまねく存在しているもの
無限の力と叡智と共に
絶望を与える存在でもある
それを前にした時
人は答えを出さなくてはならぬ
……？
それって……どういう？……
…私から言えるのはここまでだ
さらばだ人の子よ
おぬしらが答えを出した時
私はもう一度姿を現そう

その時が来るのを
祈っているぞ


よかった
ひとまず竜から被害を受けることはなくなったということですね

おかげさまでケガをした人たちもみな快方に向かっていますし
街が元の活気を取り戻すのも時間の問題です
古代竜もわたくしたちと同じ《結社》の被害者だったのだから
償いなどする必要はありませんのに…
…でも彼の誠意はありがたく受け取らせていただきます
みなさんにも…
心からお礼を申し上げますわ
今回の竜騒ぎは本当にご苦労じゃったな
まさに遊撃士協会の面目躍如といった感じゃぞ!

あんまりいばれやしねぇだろ
実験そのものは阻止できなかったんだからな
ええ
これで5つの地方すべてで実験が行われたことになるわね
《剣帝》レーヴェはこの実験が終わったら次の段階へ移るって言っていたわ
《結社》がどう動くのかちゃんと見極めていかないと!
それなんじゃが…
わしにひとつ提案がある
おまえさんたち…
ここらで少しばかり
骨休めをせんか?

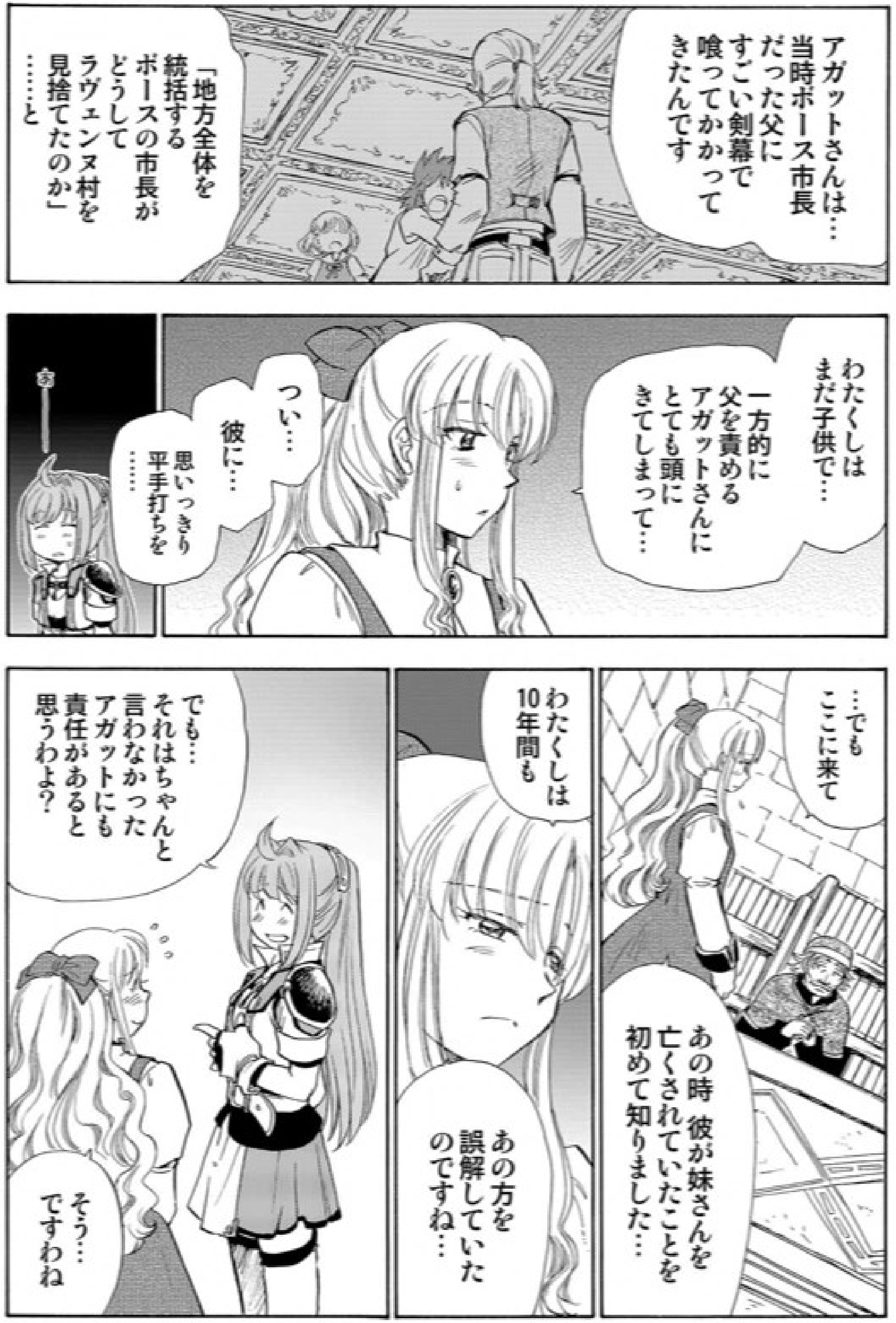
へ?
こうも連戦続きでは身も心も疲れ果ててしまうじゃろ
竜の一件で軍の警戒が一層厳しくなった
その分こちらに少しばかり余裕ができそうなのでな
でも…
結社はいつまた何を起こすかわからないのよ
そんな時にお休みなんて
実はな
どうやらクルツたちが
連中の拠点に目星をつけたらしいんじゃ!

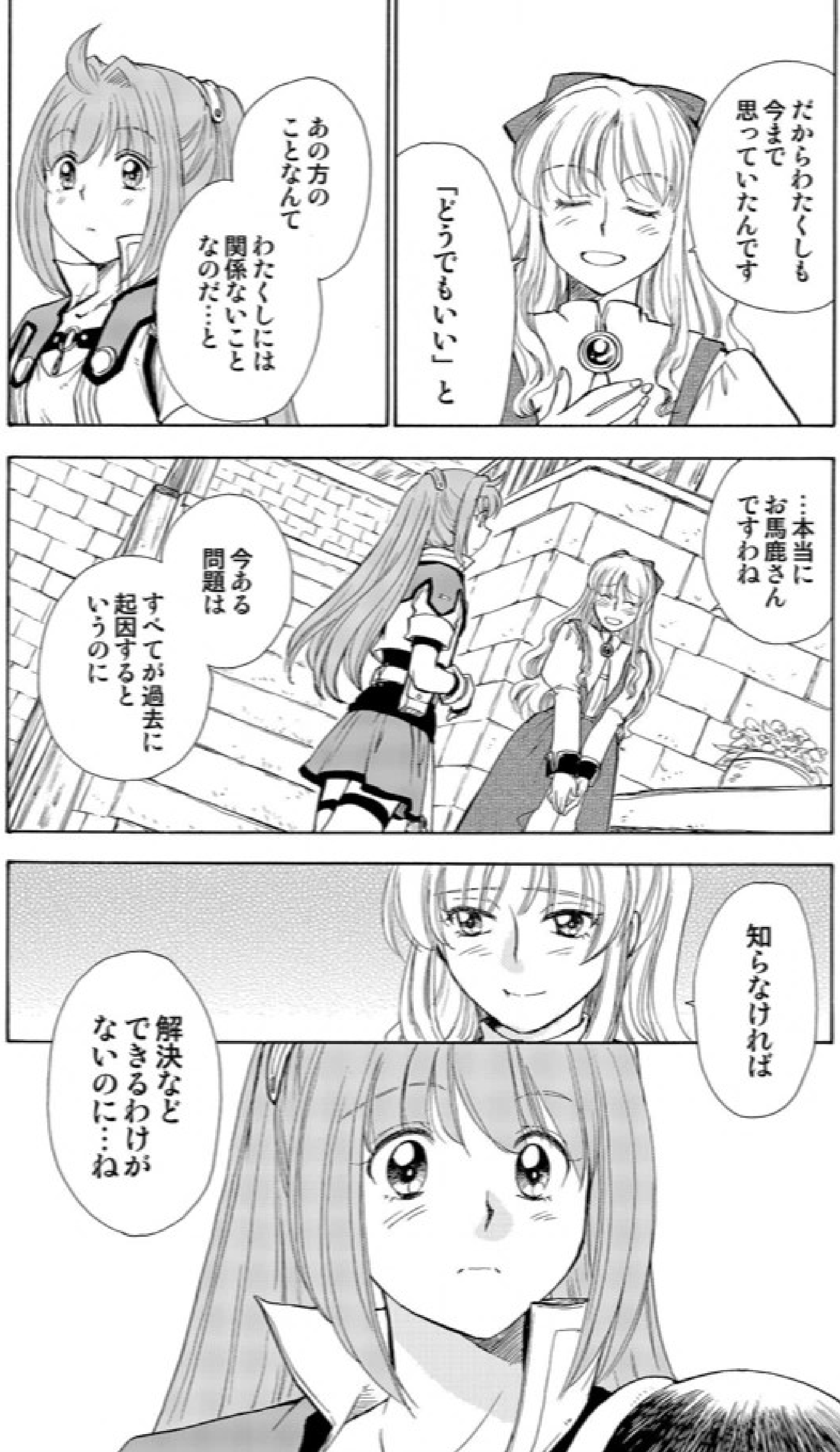
目星って…結社のアジトがわかったの!?
そうなればまた一気に忙しくなる
うむ
数日中には確かな情報が入るはずじゃ!
じゃから今休めるうちにしっかり休んでおいてもらいたいんじゃよ
でしたらわたくしにもそのお手伝いをさせてくださいな!
ボースが誇る最高の宿を手配いたしますわ
そこでゆっくり疲れを癒やしてください

いいの!? メイベル市長
ええ! 事件解決のお礼も兼ねてぜひ…
アガットさんも…
……いや
…俺は……
ラヴェンヌ村にも竜の依頼品を届けなきゃいけねぇし…
俺のことは気にしないでくれ
あの…
わたしも遠慮させてもらってもいいですか…?
ティータ?
あ…あのね
わたし一度ツァイスに戻ろうと思うの

壊れてはいるけど…
新型ゴスペルの現物が手に入ったし
わたしのこれまでの体験はきっとおじいちゃんの研究の手助けになると思うの!
ゴスペルの謎はわたしたちが絶対解いてみせるから!
そっか…
ありがとね! 任せた!
うん
じゃああたしが
だったら俺が
ツァイスまで送ってってやるよ
いいんですか!? アガットさん!?
ああ
ついでにじいさんに重剣の仕様を聞いておきたいしな
そういうわけだから
俺らの方は気にせずゆっくりと…
休んで…
な……なんだよ…
いやなんかもう…
あの夜はよっぽどのことがあったのね♡
ぷんすか!
愛の伝道師としてジェラシーを感じずにはいられないよっ
むきーっ
若いもんはええのー!
…たく さっさと行くぞ チビスケ!
あ…はい!
じゃあまた連絡するね!
あ…あの…
あの時は…

あの
メイベル市長?
もしかして
アガットとなんかあった?
……
もう…
10年も前の話なのですが…
百日戦役が終わった直後に
アガットさんがわたくしの家を訪ねてきたことがあったんです


アガットさんは…当時ボース市長だった父にすごい剣幕で喰ってかかってきたんです
「地方全体を統括するボースの市長がどうしてラヴェンヌ村を見捨てたのか」……と
わたくしはまだ子供で…
一方的に父を責めるアガットさんにとても頭にきてしまって…
つい…
彼に…
思いっきり平手打ちを……
…でもここに来て
あの時 彼が妹さんを亡くされていたことを初めて知りました…
わたくしは10年間も
あの方を誤解していたのですね…
でも…それはちゃんと言わなかったアガットにも責任があると思うわよ?
そう…ですわね


だからわたくしも今まで思っていたんです
「どうでもいい」と
あの方のことなんて
わたくしには関係ないことなのだ…と
…本当にお馬鹿さんですわね
今ある問題は
すべてが過去に起因するというのに
知らなければ
解決などできるわけがないのに…ね

それで…なんとかして10年前のことを謝ろうと試みたのですが…
うう…
大丈夫よ市長の気持ちはアガットにも伝わってるはずだから
男というのは素直になれない困った生き物なのさ
ぶえっくしょん!!
!?
だ…大丈夫ですか？アガットさん？
まだ体調が戻ってないんじゃ…
いや…
なんでもねぇって…
それより悪かったな
つきあわせちまって
ううん
わたしもちゃんとご挨拶したかったですから

ミーシャさんに…
あ…
モルガン将軍…
なんだよあんた…
どういう風の吹き回しだ?

いやわしは別に…
そう…だったのか
毎年…
そんな風に
同じ花を捧げてる奴がいるなー…とは
思ってたけどよ
あ…
あの…っ
将軍さん!
私たちも一緒に!
お花を供えていーですか!?

おぬしは言っておったな
わしらはいつも間に合わないと
あれは…その…
単なるやつあたりだよ
いや
それも一理あると思ってな
膨大な物や情報を処理するために軍は巨大かつ細分化した組織に進化してきた
しかしその弊害で遊撃士のような臨機応変さが失われてしまったのはまぎれもない事実だ…
けど…あんたらの組織力のおかげで竜の居場所が特定できたんだろ
軍の体制全部が間違ってるってわけじゃねぇさ…

人と組織は異なるものだ
しょせん遊撃士に王国軍のマネができるはずはない
だから
おぬしは…
おぬしら遊撃士は
我々とは違うやり方をすればいい
互いの守るもののために
時には対立し時には協力し
そうすることで互いを補い正しくあらんと確かめあう
それがたぶんわしらの関係の正しいあり方なのだろう
…へへ
…違いねぇ！

ここは
死者の眠る場所…
するべきことはひとつだ

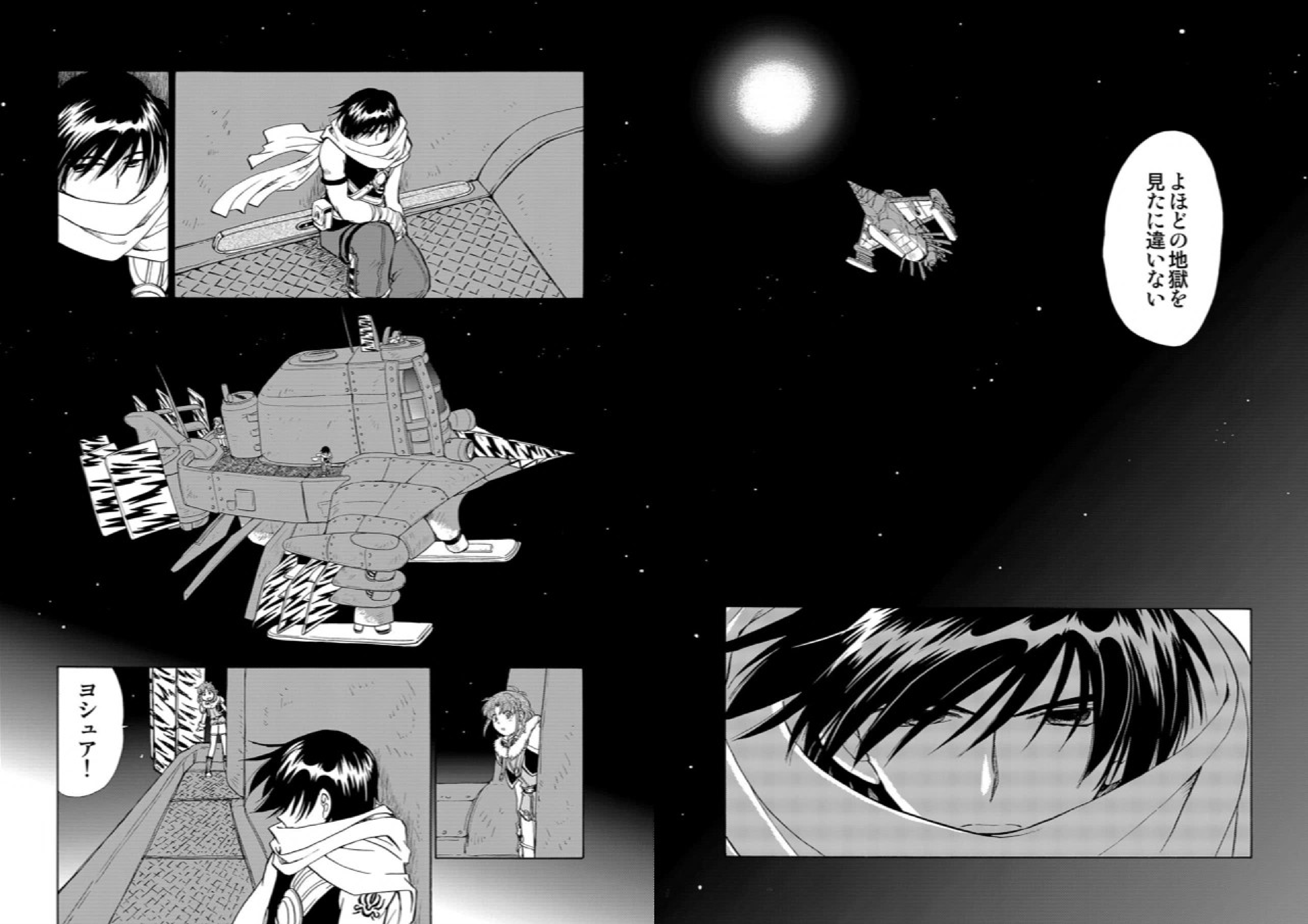
…ふふ
なごやかなところを悪いが
少し邪魔をさせてもらうぞ
《剣帝》レオンハルト…!!
てめえ
なに!?
《結社》の執行者か!?
いったいどういうつもりだ!!

《剣帝》と
言ったか
おぬしは
どうして
破壊と混沌を
招こうとする？
仮にも
そのように
死者への祈りを
捧げることの
できる者が…
…俺は俺の
命ずるままに
《結社》の手足として
動いている
だが
おぬしの意志は
《結社》のそれとは
違うのではないのか？

先の件でも
被害が大きく
ならぬよう
竜の暴走を
抑えたそうだな
だとすれば
その行為は
我々と同じ
将軍閣下！
あなた方とは
一緒にしないで
もらおう！
《ハーメル》の沈黙を
強いられた
あなた方と！
ハーメル？
…それって
昔 ここと
交流のあった
帝国側の
村のことか…？

お…
おい…
なんだってんだ あの野郎…
あの人 ずっと…
寂しそうな 目をして いましたね…
…おい 将軍
あんた何か 知ってんのか?
ハーメル村…
なんで あいつから その名前が 出てくる?

それは わしの口から 言うことは できん
…ただ
もし
わしの想像が 当たっているので あれば
あの男


よほどの地獄を見たに違いない
ヨシュア！

ヨシュアってば！
ほんっと気が早いんだから！
ターゲットが見つかるまではみんなと中で一緒にいようよ！
外は風が冷たいし
それで体調を崩したりしたら作戦に影響が出ちゃうかもしれないよ！
いや…遠慮しておくよ
ここの方が月がよく見えるからね
月明かりや雲の位置…風の流れを把握していない方が
作戦への影響は大きいだろうから
そ…そっか…

あ…あのさ…
本当にあんたがそこまでやる必要あるわけ…？
だ…だって…
すっごく危ない作戦だしさ…
失敗したら…
死んじゃうんだよ……
…ね!?
今ならまだ間に合うよ！
このままリベールを離れてさ！
ボクたちと一緒に一旗あげてみない!?

ボクたちと空賊…
…が嫌なら他の仕事でも構わないし！
アニキたちと話してたんだけど
山猫号のスピードを活かして運送業なんかいいと思うんだよね！
飛行船を使った運送業か…
…うん
君たちにぴったりのビジネスかもね
そ
それじゃあ！
…ああ
心配しなくても
僕との契約はこれで終わりだから
え…
この作戦に協力してくれたら貸しは帳消しという約束だからね
もうそんな風に媚びへつらう必要はないんだ

だから僕がこの船を離れたら
いつでも出発してくれて構わない
…もういい
…もう
いいよ…
あんたなんか
知るもんか
勝手に危険に飛び込んで
勝手にくたばっちゃえばいいんだ……
…バカ！

だっ…
…あ!
すげぇな ヨシュア
おまえの 読み通りだ
おいでなすったようだぜ!
間違いない
あの船だ!
いけるのか ヨシュア!?
問題ない!!
すぐにでも 仕掛けて ください!!
わかった!

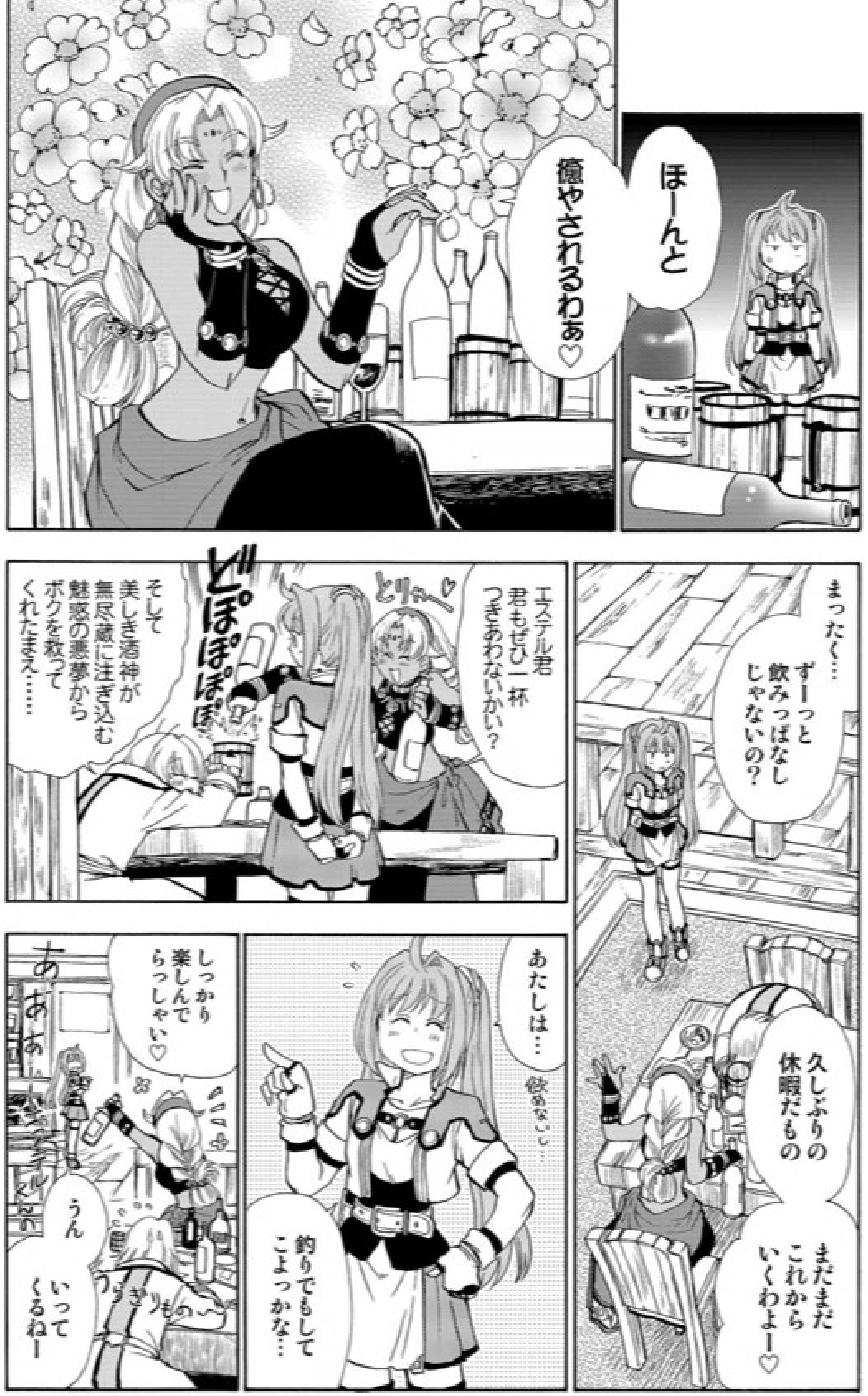
おーし!!
そんじゃあ
おっぱじめるぜ!!

よし!
作戦通りだ!!
このまま
ターゲット横を
ぶっちぎれ!!
任せとけ!!
頑張って
キール兄!!
ギリギリまで
近づいて
あげてね!!
ドルンさん
キールさん
それから
ジョゼット
もう機会が
ないかも
しれないから
今のうちに
言っておくよ

今まで
ありがとう
本当に
感謝してる
たん

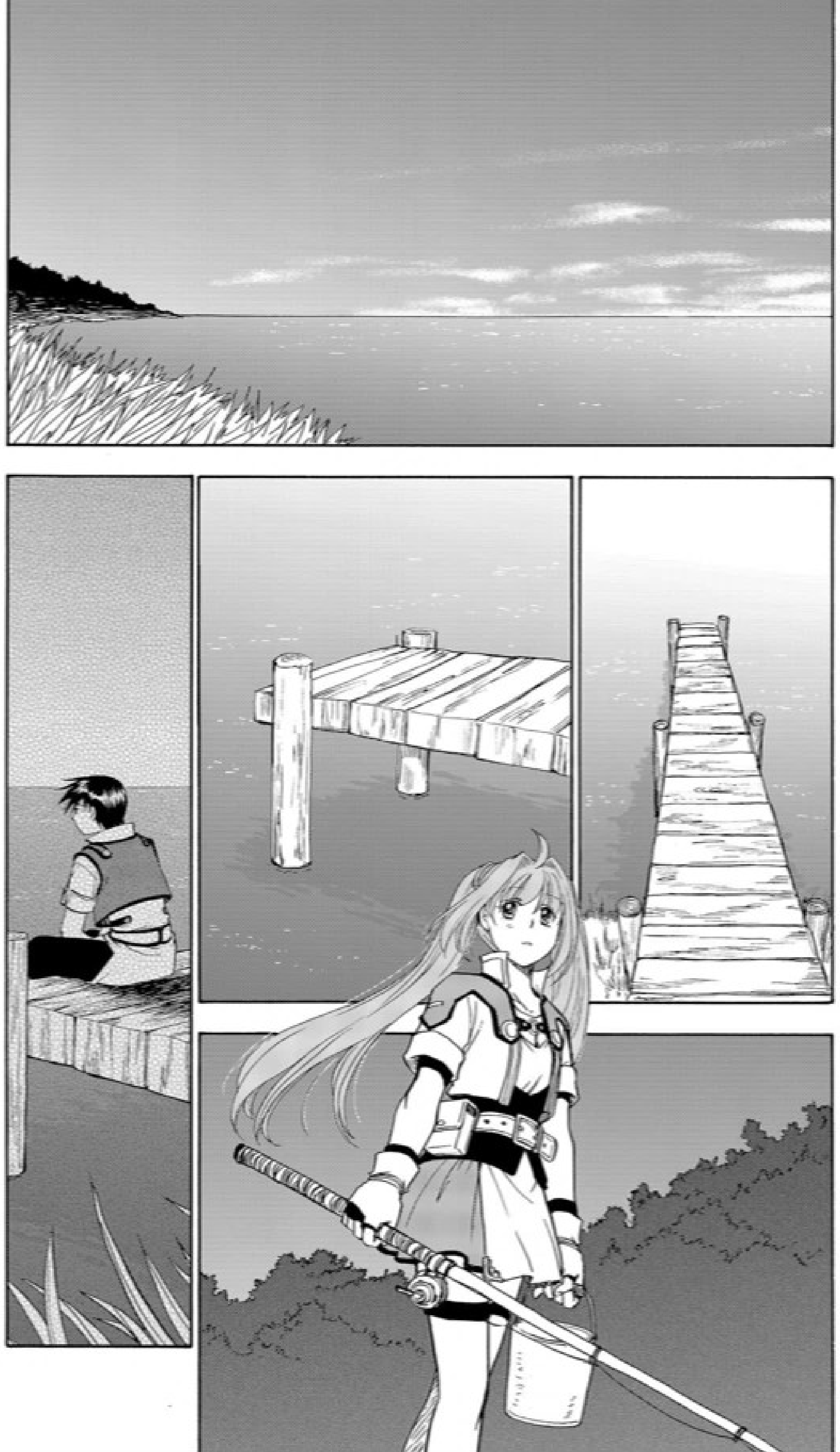
ぱっ！

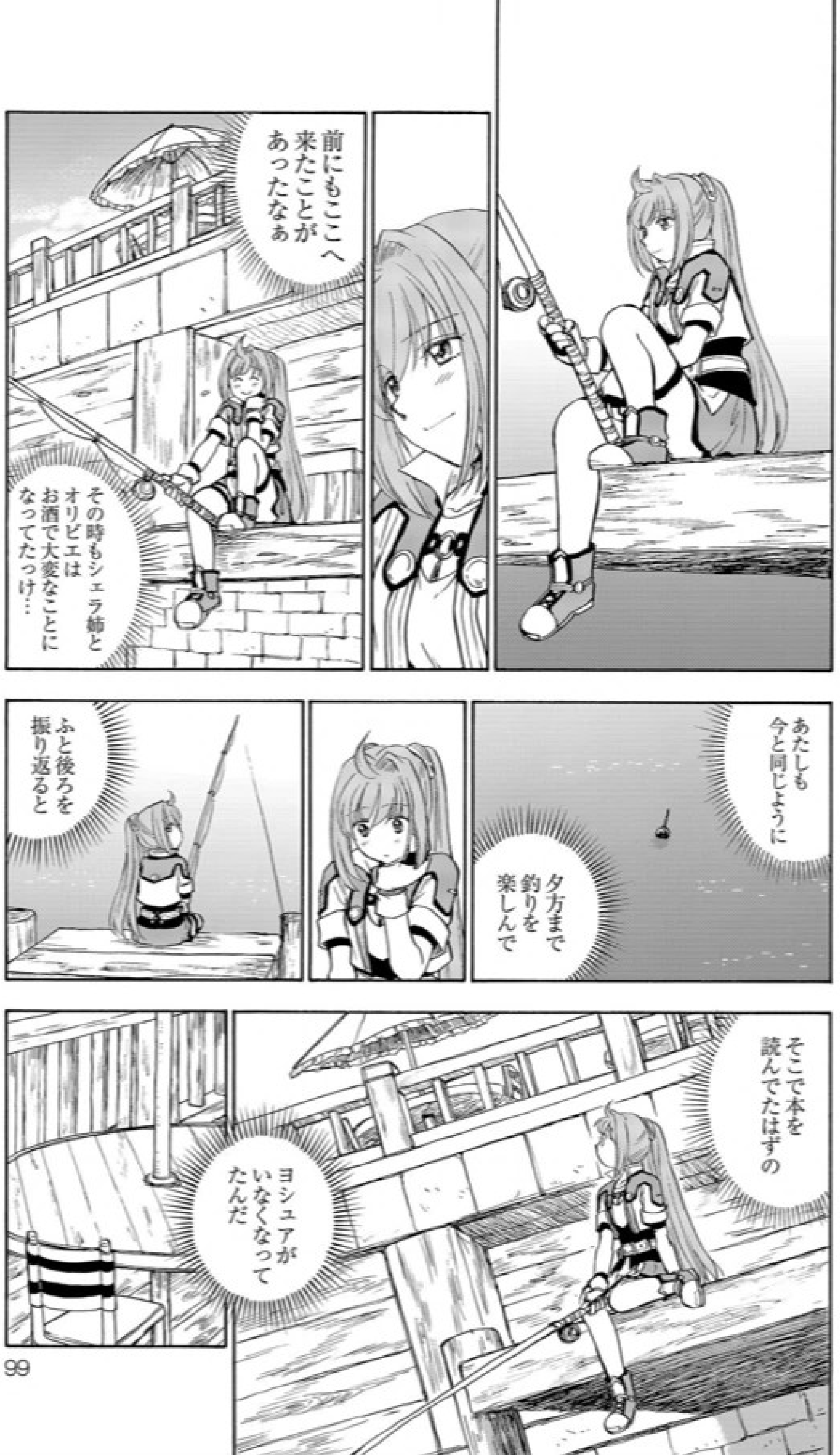
んー！
さすがは《川蝉亭》！
ボース市長のおすすめ宿ね！
目前に広がるヴァレリア湖の美しい景色と
美味しい食事に
美味しいお酒♡

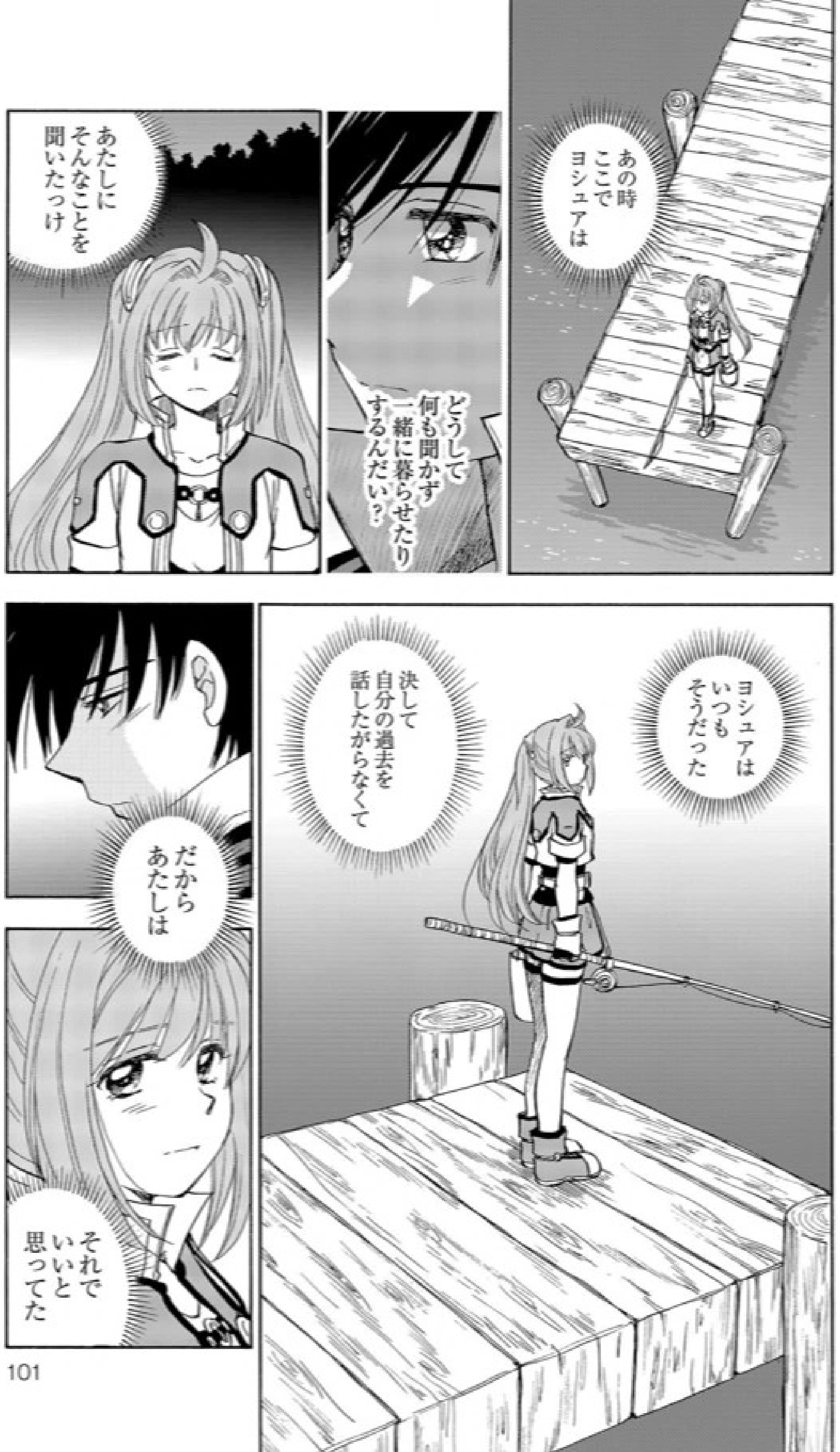


ほーんと
癒やされるわぁ♡
まったく… ずーっと 飲みっぱなし じゃないの?
エステル君 君もぜひ一杯 つきあわないかい?
とりゃ～♡
どぽぽぽ
そして 美しき酒神が 無尽蔵に注ぎ込む 魅惑の悪夢から ボクを救って くれたまえ……
久しぶりの 休暇だもの
まだまだ これから いくわよー♡
あたしは…
飲めないし…
釣りでもして こよっかな…
しっかり 楽しんで らっしゃい♡
うん いってくるねー
ああああ
うらぎりもの～

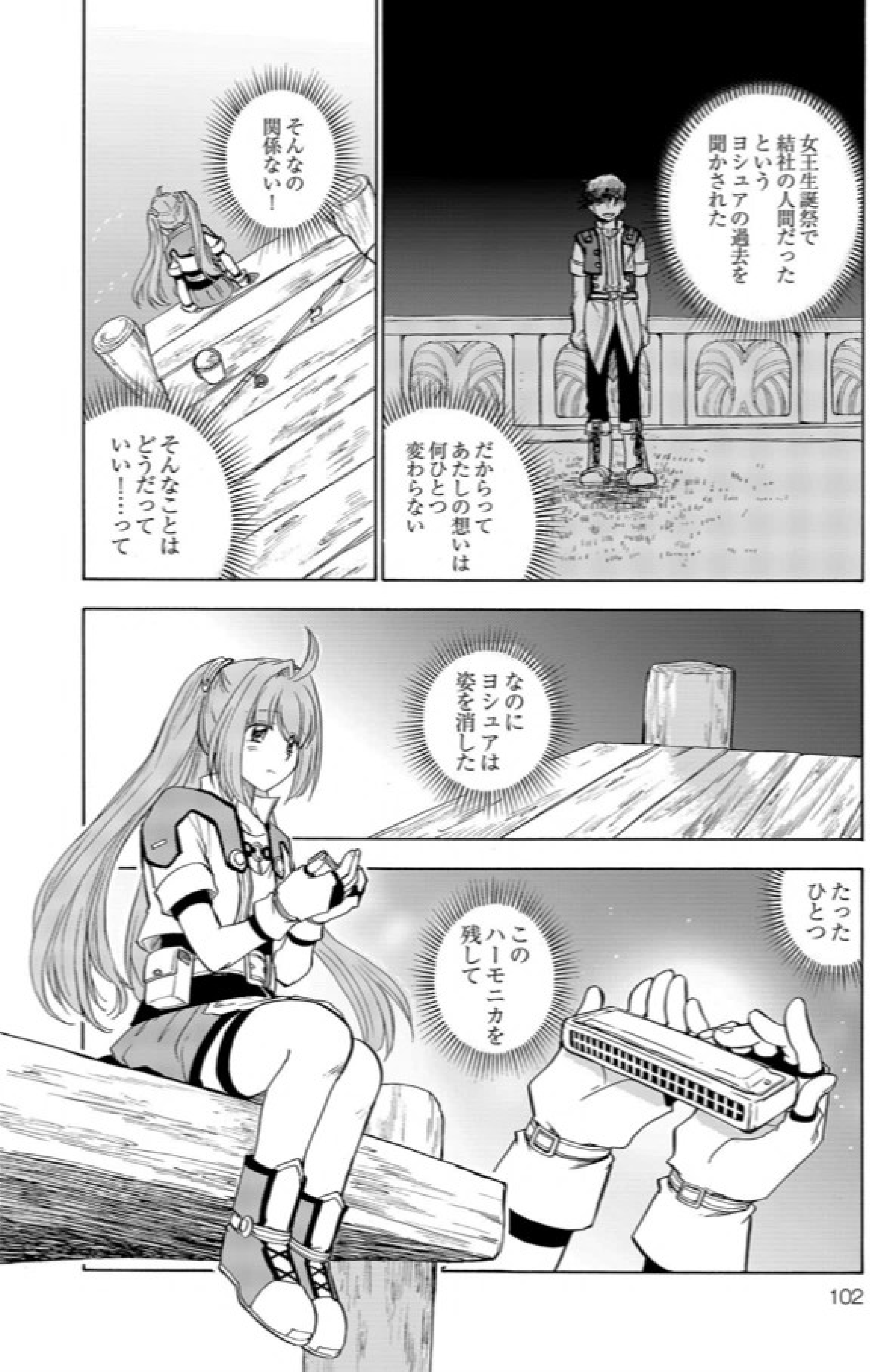
よぉーし!
ひっさしぶりに 思いっきり 遊んじゃうぞ ――――!
とりゃーっ
だりゃ
あぁん



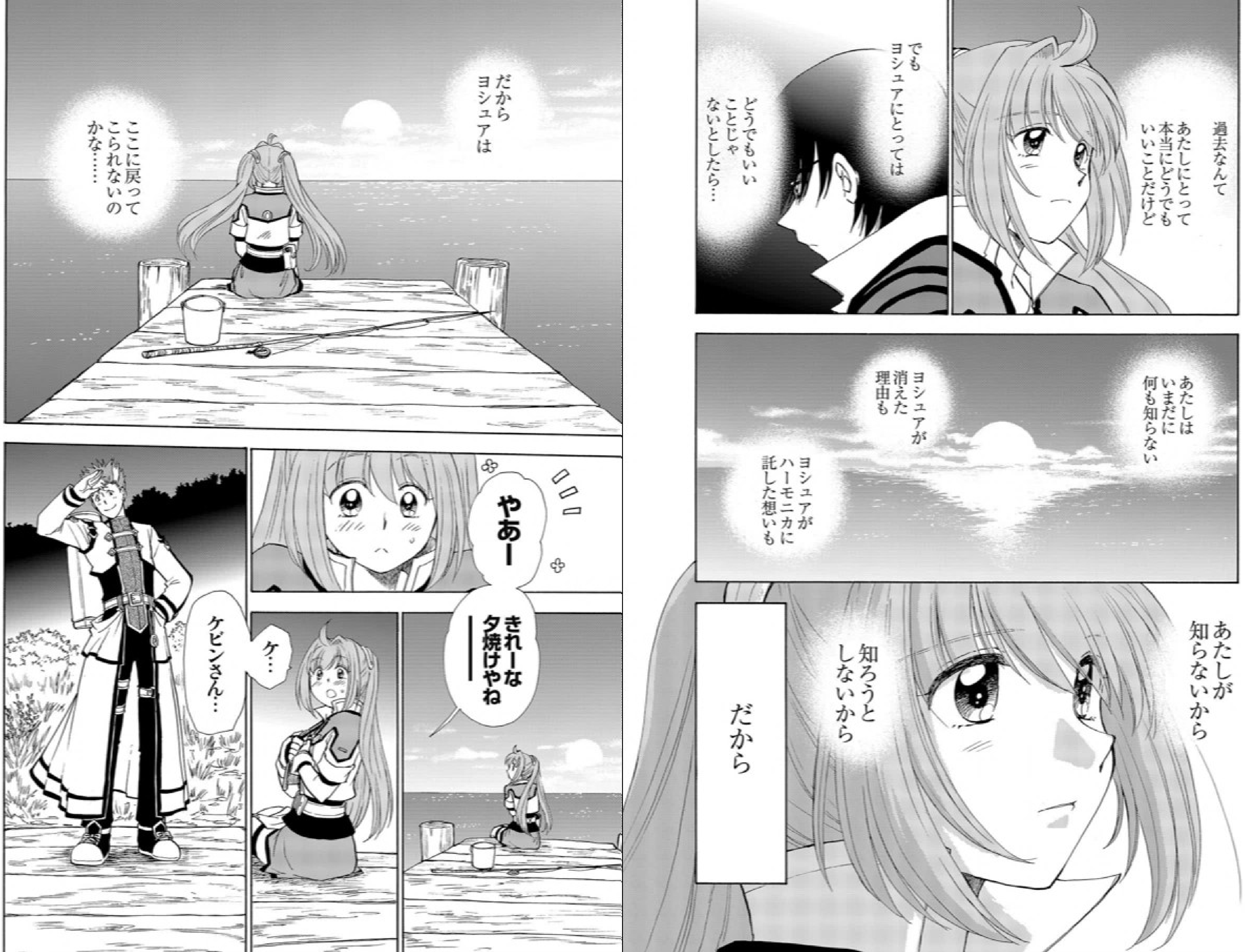

前にもここへ
来たことが
あったなぁ
その時もシェラ姉と
オリビエは
お酒で大変なことに
なってたっけ…
あたしも
今と同じように
夕方まで
釣りを
楽しんで
ふと後ろを
振り返ると
そこで本を
読んでたはずの
ヨシュアが
いなくなって
たんだ



あの時
ここで
ヨシュアは
どうして
何も聞かず
一緒に暮らせたり
するんだい？
あたしに
そんなことを
聞いたっけ
ヨシュアは
いつも
そうだった
決して
自分の過去を
話したがらなくて
だから
あたしは
それで
いいと
思ってた



女王生誕祭で
結社の人間だった
という
ヨシュアの過去を
聞かされた
だからって
あたしの想いは
何ひとつ
変わらない
そんなの
関係ない！
そんなことは
どうだって
いい！…って
なのに
ヨシュアは
姿を消した
たった
ひとつ
この
ハーモニカを
残して


過去なんて あたしにとって 本当にどうでも いいことだけど
でも ヨシュアにとっては
どうでもいい ことじゃ ないとしたら…
あたしは いまだに 何も知らない
ヨシュアが 消えた 理由も
ヨシュアが ハーモニカに 託した想いも
あたしが 知らないから
知ろうと しないから
だから
だから ヨシュアは
ここに戻って こられないの かな……
やあー
きれーな 夕焼けやね——
ケ…
ケビンさん…

やっぱりエステルちゃんや
どうしてケビンさんがこんなところに?
かわいいあの娘に出会えますよーに♡て女神様に祈ったらここへ導かれて…
…って
信じてへんなー
ほんとのこと言うと
観光がてらそこの塔を見に来とってん
塔?
《琥珀の塔》?
そうそう
リベール王国に点在する4つの謎の遺跡ってやつ
実はオレあれからずっと《四輪の塔》を見物して回ってて…
今日は《琥珀の塔》の近くに宿ないか探してたっちゅーわけやねん

ふーん…
あの塔に登りたがる人ってやっぱりちょっと変よね
今なんて?
だって…
前にもそうやってケビンさんみたいに………
聞き捨てならんなぁ
オレのどこが変なお兄さんやっちゅーねん
オレはこんなに清らかで
誠実で
品行方正な神父さんやっちゅーに
?
どないしたん?エステルちゃん
あれ?
よく…わかんないの
なんだろ?
わかんない…けど…
…なにがわかんないんだろ?

あかん!
あかんてエステルちゃん!
え?
オレにしたらつけこむ絶好のチャンスやけど
でもやっぱしあかんわ!
静かな湖畔に女の子ひとりで物想いにふけりながら夕日なんざ眺めてたら
一緒に気持ちも沈んでまうで!?
考えてもわからんのは今はその時とちゃうねん
そーゆーんはいざ! ってなったら案外自然に出てくるもんとちゃうやろか
そやから…ひとりで悩まんと…な?
と…とりあえず
もうちょっと湖のフチから離れてみよか?
あはは

ケビンさんっていつもそうやって悩んでるあたしに手を差し伸べてくれるよね
そりゃあもちろん!
あたりまえやんか♡
ありがとう
ケビンさんって
見かけによらず立派な神父さんなのね
あ゛ーーーあーー
しゅーん
でもほんとにケビンさんって何者なの?
まあ…確かに神父の仕事ではあるけども…
いつも突然タイミングよく現れるし…
なんだか妙にいろんな知識も持ってたりして
…ちょっと待った
またそうやってはぐらかすし
いや…

あそこ
ちぃさい船が浮いてるんやけど…
船…?
もしかしてあれ…
中で誰か倒れてるんとちゃうか…?
…やっぱり!
人がおる!
おーい!
大丈夫か!?

うそ…
どうして…!?
クルツさん!!

クルツさん!!
クルツさん…
しっかりして!!

…ふう
正直危ないとこ
やったけどな…
なんとか
踏みとどまって
くれたで
よかった…
クルツさん
あ…
まー
それもこれも
みーんな
俺の華麗な
治癒術の
おかげやけどな♡
ありがとう
ケビンさん!
ほんとに
ほんとに
ありがとう
ケビンさん!!
やーん
まに
うけないでぇ
…っていうのは
もちろん冗談で
…強いお方やな
このお兄さん
普通の人間やったら
とっくに女神様に
召されて
しもとるわ…

《方術使い》クルツ・ナルダン
リベール王国で屈指の実力を誇る遊撃士だと聞いているが
そんな彼の身に
一体何が起きたのか…
確か…ルグラン爺さんが
クルツさんたちが結社の拠点を突き止めたって言ってたわ…
まさか…クルツさん…
違うわエステル
結社のアジトにひとりで乗り込んで…

シェラ姉
宿の通信機でルグラン爺さんに連絡してきたわ
クルツ先輩…
目星をつけた結社の拠点へ実際に乗り込んでみたらしいの
やっぱり…！だからこんな大ケガを…
違うのよエステル
クルツ先輩ひとりじゃないの…！
クルツ先輩と…グラッツにカルナそしてアネラス…
4人でそこに向かったそうなのよ！

じゃ…じゃあ…
他の3人は……?
ア…アネラスさんたちは…
無事…なの…?
…なんにしても彼らが向かった場所を特定しなければラチがあかないわ
クルツ先輩の意識が戻って何か聞ければいいのだけど
…う…
…
エステル君……か?

クルツさん!
よかった…!目が覚めたのね!
ここは…?
クルツさんは大ケガをして船で流されてきたの!
ボース地方にあるヴァレリア湖畔の宿よ!
何があったのクルツさん?
他のみんなはどうしたの!?
………
………
………
…だめだ
何も思い出せない…

無理もないわ
意識が戻った
ばかりだもの
いや
やっぱりな
なんか
変やなと
思っとったけど…
お兄さん
たぶん誰ぞに
記憶を封印
されてますわ
ふ…封印!?
そや
ごっつい悪意が
まとわりついとるで
そいつにとって
知られたら
あかんことを
知ってしもた
んやろな
で…でも
それじゃあ…
アジトの
場所が…
教会関係者の
君なら
私に施されている
記憶の封印を
解除することが
可能だろうか?
……
いや!
そやけど
今はまだ
身体への負担が
大き
構わない

私には…
行動を共にした
仲間がいたはずだ
頼む
今すぐ
思い出させて
くれ!
クルツさん…

わ…
…くっ
………
ああ…
先輩! 大丈夫!?
霧が晴れるのに任せて
ゆっくり心を落ち着けてください…
…どうですか?
………ああ
大丈夫…だ

おかげで必要な情報は思い出せた
ありがとうケビン神父
…エステル君 シュラザード君
あ… はい!
聞いてますわ先輩!
結社の拠点はヴァレリア湖北西の湖岸にある
そこに彼らの研究施設が秘密裏に建造されていた
研究施設!?
どうしてそんな物があんな場所に…!?
彼らは特殊な方法で施設を隠しているんだ
施設の上空にダミー映像を展開させ
地上から近づくと濃霧が発生するようになっていた

私のチーム…
私と グラッツ カルナ アネラスの 4人は
霧を抜けて 研究施設に 潜入したんだが
《執行者》と名乗る 手練たちの 待ち伏せにあった
我々は完全に 隙を突かれて 総崩れと なってしまい
ボートに たどり着いた ところで 私は気を 失ってしまった…
グラッツたちの 安否は… わからない…
誰ひとり 船着き場には 戻ってこなかった…
仲間を… 残して…
自分だけ… 逃げのびることに なるとは……
クルツさん…

ありがとう クルツさん
結社への手掛かりを 見つけてくれて…
生きて
戻ってきて くれて…!!
安心して!!
みんなは絶対に 助け出して みせるわ!!
あたしたちに 任せて!!
よろしく… 頼む…
かく…
クルツさん!?
大丈夫
気ぃ 失った だけや

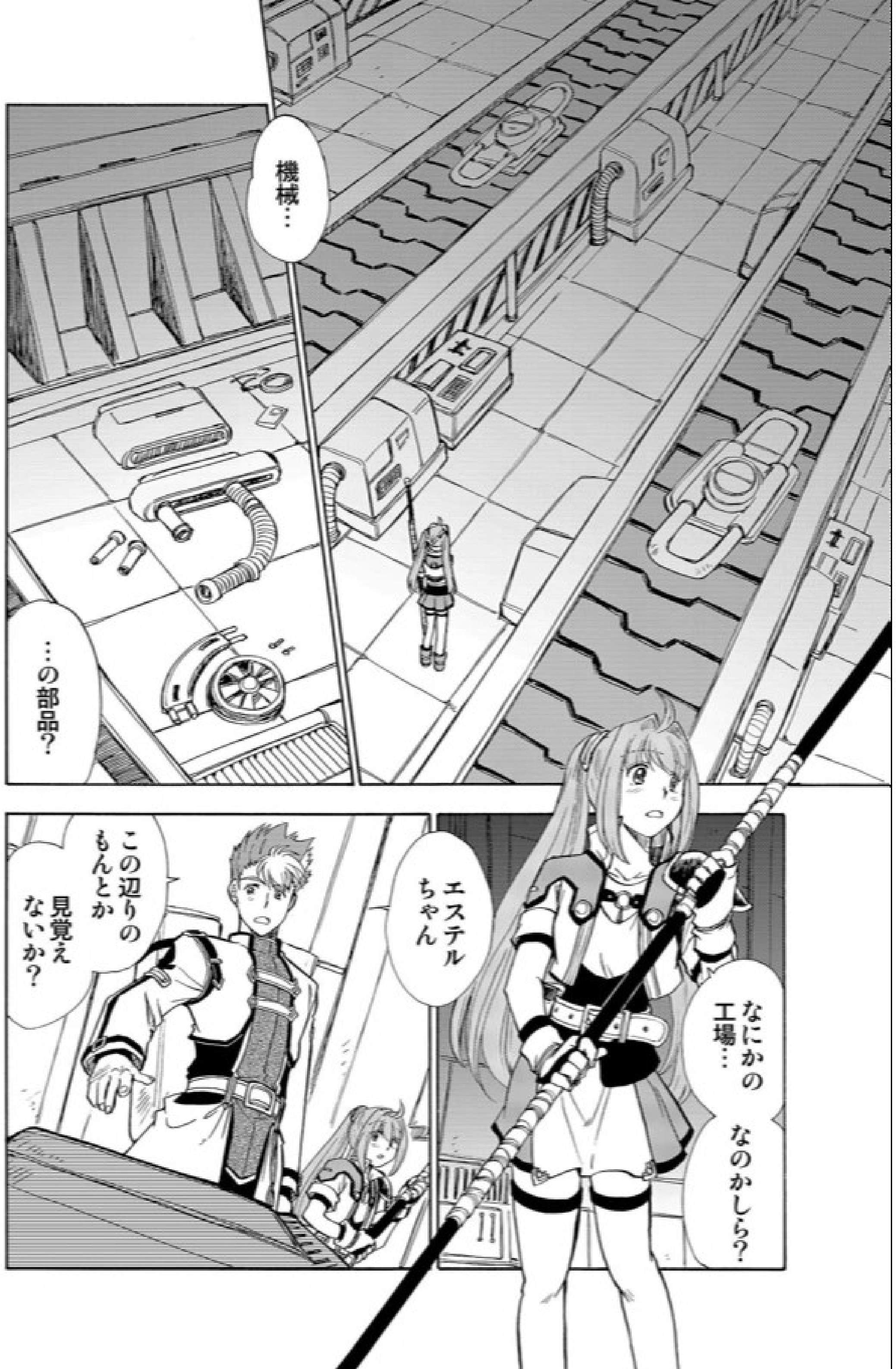
エステル
わかってる
今までとはケタ違いに危険だってことよね
でも…アネラスさんたちのことを考えたら
もう一刻の猶予もないわ!
いつか必ず結社と対決することになるって
覚悟はしていたわ
それが少し
早まっただけよ!
…短い休暇だったわね
はいはーい!♥
もちろんボクもついてくけどいいかなー!?
いいよね
ダメだって言っても聞かないでしょあんたは
ほなオレも一緒に連れてってもらおかな
よっこいせ!
ケビンさん!? だめよあなたは…
そやけど助けたアネラスちゃんらにさっきみたいな術かけられてたらどーすんの?
う…
大丈夫やて 自分の身は自分で守れるさかいに
それに…これはオレの仕事でもあるねん
迷惑はかけへんから便乗させてくれへんかな?
ありがとうケビン神父 協力に感謝するわ!

みんな
絶対に油断しないでね！
結社のふところに入るとはいえ
今回はグラッツカルナアネラスの救出が最優先事項よ
余計な戦闘や深入りはせず
とにかく全員の生還を第一に行動しましょう！
わかったわ！

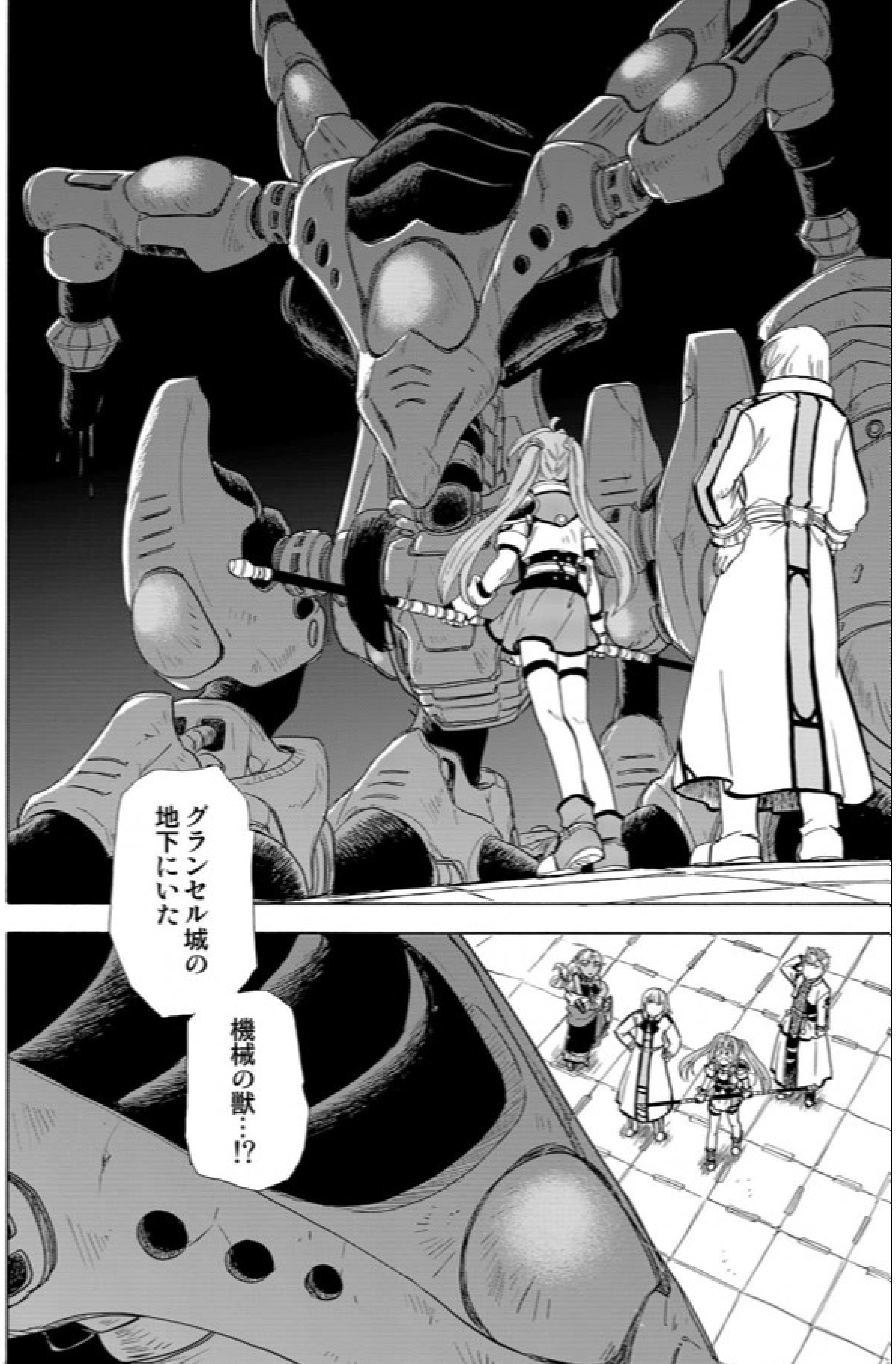
急に
霧が…
クルツさんが言うてたとおりやな
…ということは
このまままっすぐ
突き進めば…

信じられない
まさかリベール王国のどまんなかに
こんな大きな結社の拠点が隠されてたなんて

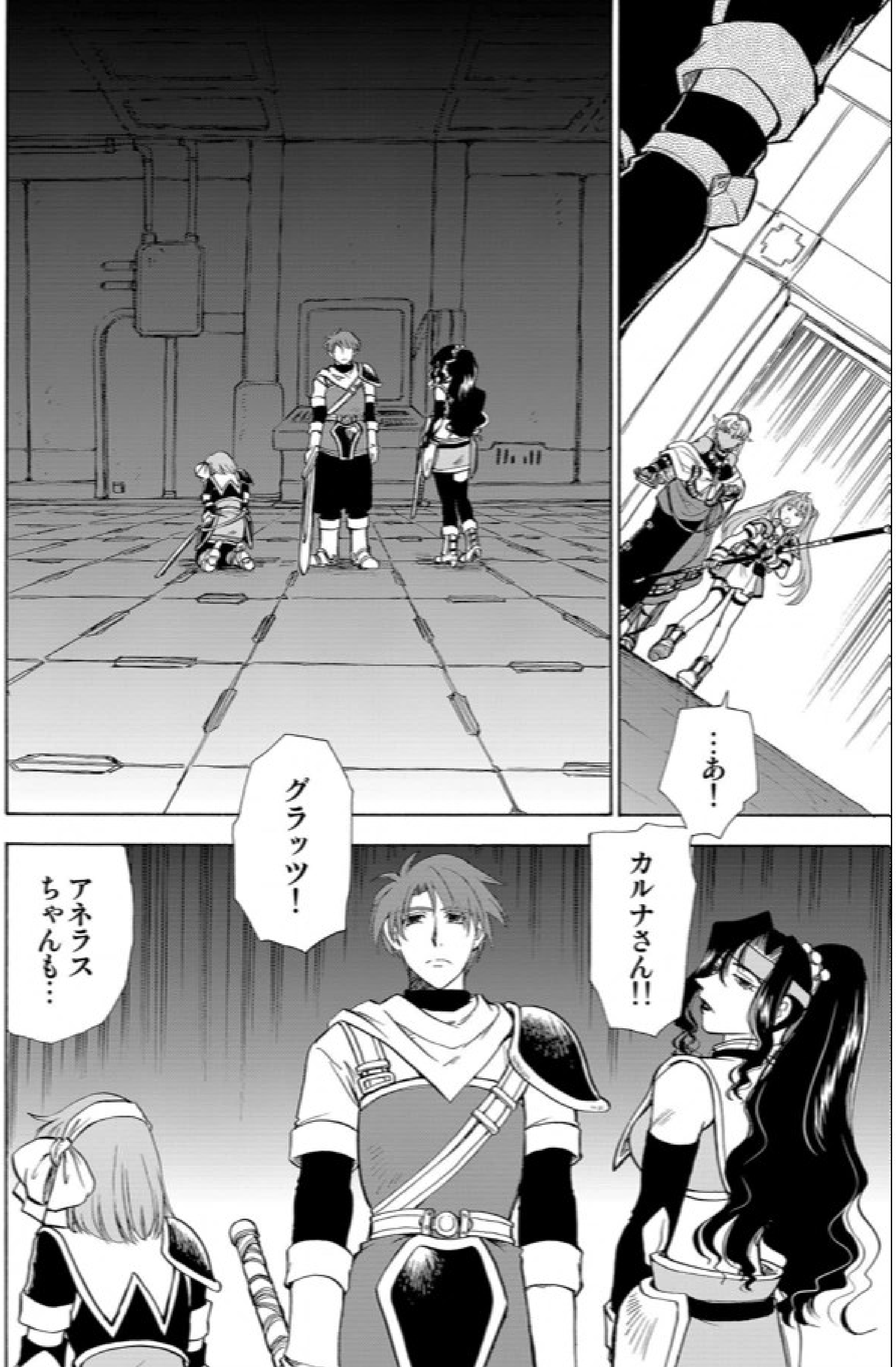
とにかく油断しないで
慎重に
建物の中を調べてみましょう
な…
なによここ…


機械…
…の部品?
なにかの工場…
なのかしら?
エステルちゃん
この辺りのもんとか見覚えないか?

これって
あの時の…!?
現代の導力技術で造られた人形兵器や
アーネンベルクでオレらに襲ってきたのと同じやつやね
現代の…人形兵器…
結社がこんなものの研究をしていたなんて…
いや
どうやらそれだけではなさそうだよ


グランセル城の地下にいた
機械の獣…!?

どうして
こんなものが
こんな場所に…
…予想以上に
やばい施設やった
みたいやね…
こりゃあ
はやいとこ
アネラスちゃんら
助け出して
とっとと
ずらかった方が
よさそうやな！
そういえば
さっきから
人の気配が
まったく感じ
られないわね
うん…
みんな本当に
ここに捕まって
いるのかな…
とにかく
他のエリアも
調べてみるしか
なさそうね


…あ！
グラッツ！
カルナさん!!
アネラス
ちゃんも…

よかった！
みんな無事だったのね！
あたしたちクルツさんから事情を聞いて…
ちょい待ち！
え？
なんや様子が変やで

ちょ…
アネラスさん!?

グラッツ！カルナ！どうしたの!?
あたしたちがわからないの!?
そっか！あの時の…
レイヴンたちと同じ…!!
ケビンさん！
みんなにかけられてる暗示を解くことはできる!?
もちのろんや！
みんなまとめて正気に戻したるで！
シェラ姉！オリビエ！
あたしたちは先輩たちを一ヶ所に留めよう!!

みんな!!
いくわよ!!
グラッツさんもカルナさんもアネラスさんも
やっぱりめちゃくちゃ強い！

だけど
あたしだって
負けてなんか
いられない！
あたしは
みんなを
助けたい！
みんなを
守りたい
から！
その想いは
意志もなく
振り下ろされる
剣先よりも
きっと
何倍も
強い!!

だから
あたしは
絶対に
負けない!!
よっしゃ!!
オレの
出番やな!!

びくっ
…悪い…

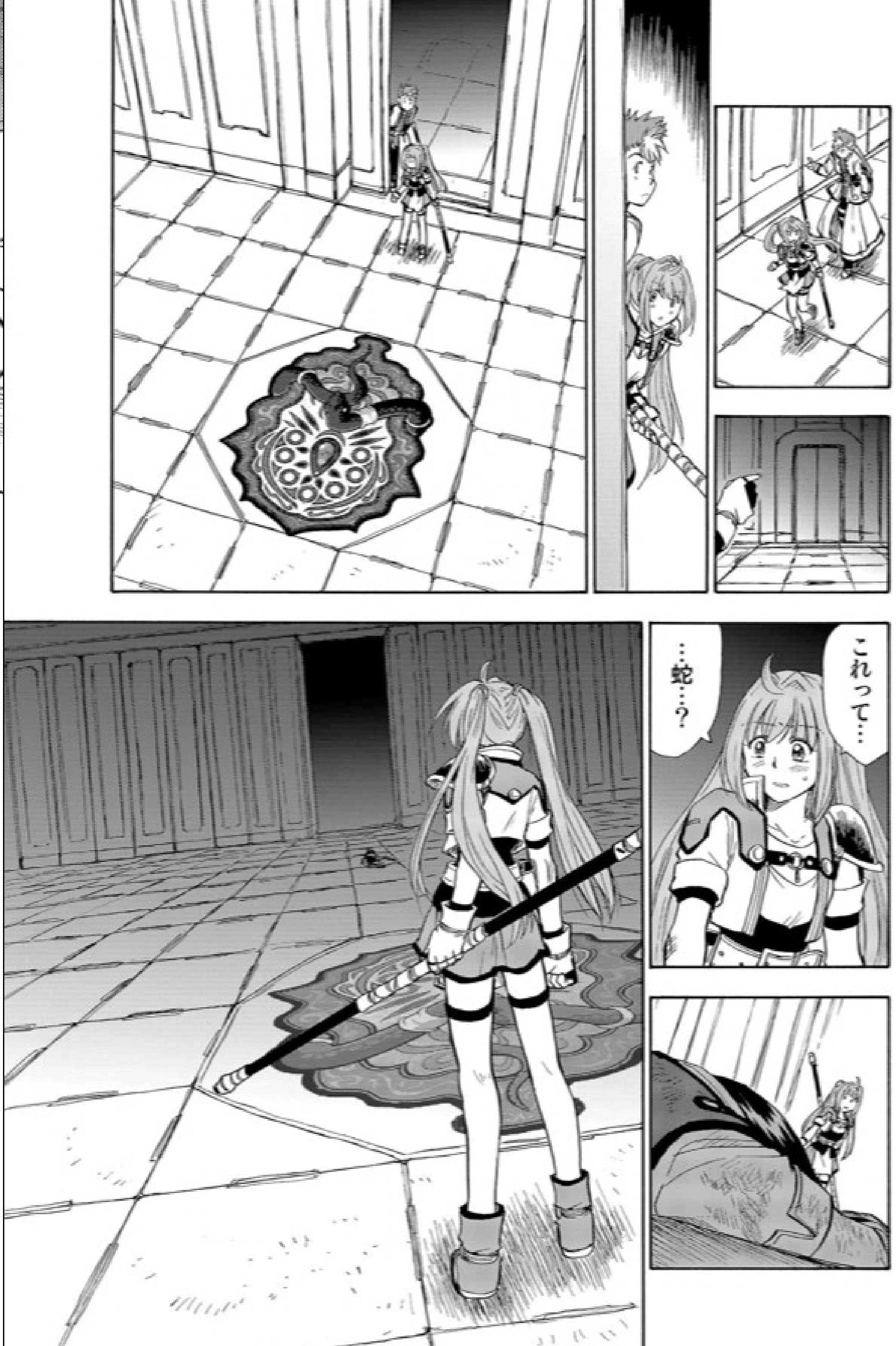
迷惑…
ぜー
ぜー
かけたみたいだな
は—
みんな大丈夫!?
状況はわかる!?
ああ
俺たちは結社の奴らに捕まって…
意識を奪われて…
ここで侵入者を撃退するよう命じられたんだ…
…クルツは!?
まだ奴らに捕まってんのか!?
クルツさんは今はボースで休んでるわ
先輩たちの危機を命がけで知らせてくれたのよ

さあ！早くここから脱出しましょう！
人の気配がない今がチャンスだわ！
人気がないって…
そんなバカな
ここには執行者の他にも兵士や研究員が何十人もいたはずだよ
そ…そうだ！
ん？
エステルちゃん!!
あ…あのね！私…
みんなとはぐれて
兵士たちから逃げてる最中にね…！
ヨシュア君を
見かけたの!!

私が兵士に追いつめられた時
いきなり現れて包囲を崩してくれたの！
あの服と黒い髪は
ヨシュア君に間違いないと思う！
それでヨシュアはどこに行ったの？
それは…わかんないんです…
私 結局その後すぐ捕まっちゃったから…
あっ
でも！
この建物屋上に飛行船の発着場があるんです！
兵士と研究員はそっちに向かっていたから
もしかしたら…！

…エステルちゃん…?
あっ
うん
ごめん!
ぼーっとしてる場合じゃないわよね!
あとはみんなを安全に脱出させて
一番の目的は要救助者の全員保護…!
馬鹿か!? おまえは!!
だーあっ
これ以上足をひっぱらせるんじゃねぇよ
あたしたちは先に船着き場で待ってるからね
ヨシュア君のこと
頼んだよ!
わかった!

ヨシュア…
こんなところに来てたんだ
結社のアジトに乗り込んだりして
ヨシュアは何をしようとしているの?
あたしたちはこっちを探してみるわ!
屋上でおちあいましょう!
うん!


これって…
…蛇…？

ヨシュア!!
ヨシュア！
ヨシュア！
しっかりして！
…っ
なんで…
なんで
こんなに
冷たいの…

…ねえ！
ヨシュア！
起きてってば…！
う…
エ…エステル…
どうして君が…
こんなところに…
あかん!!
離れろ!!

ヨシュ…
…エステル
エステル…
に…人形か…!!
エステル

くるで!!
エステルちゃん!!

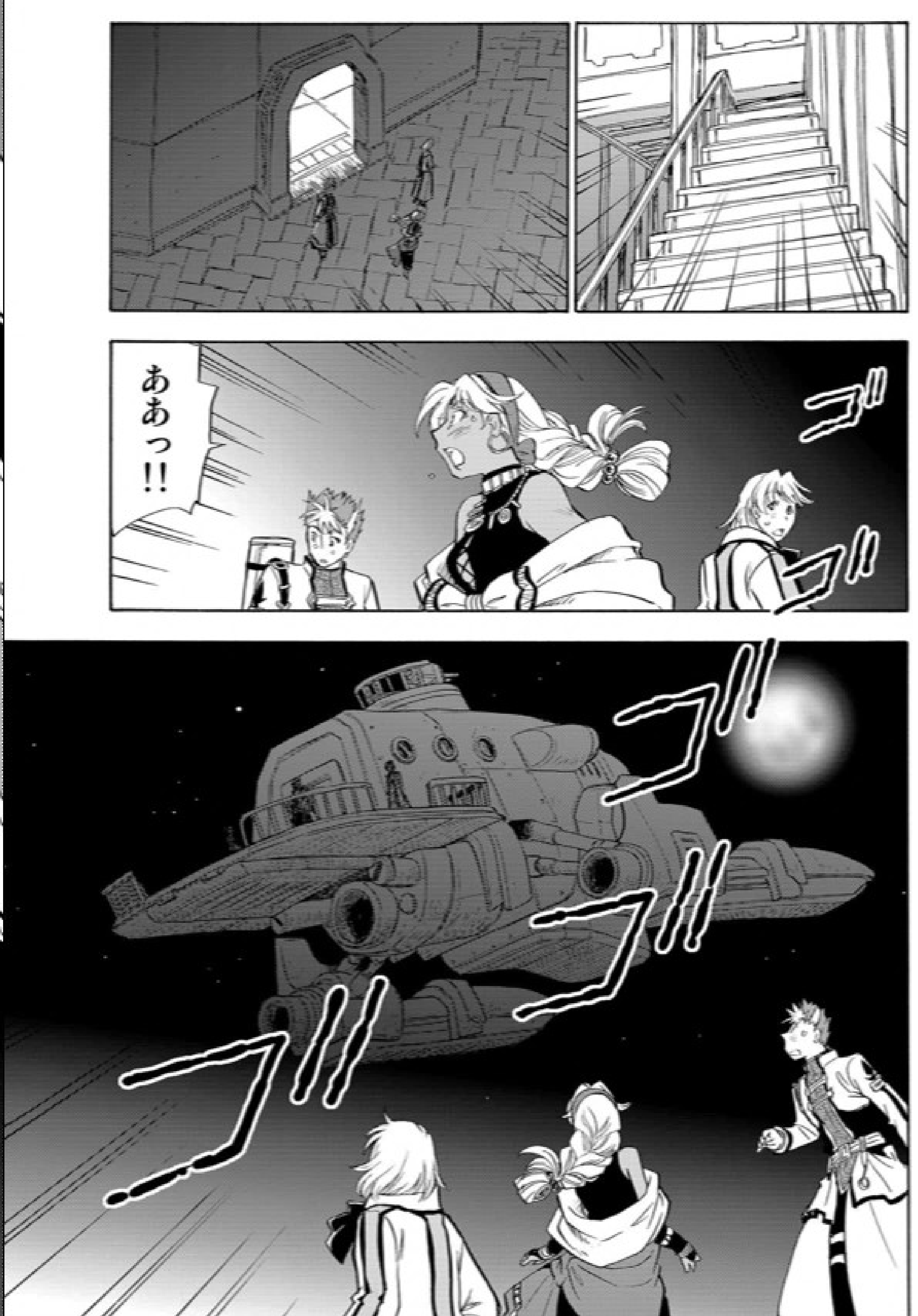
…ふざけるんじゃ
ないわよっ!!
ドガァ

カチャーン
エステルちゃん…
ドキッ
また…
…どうして…っ
いつもいつもこうやって
ヨシュアを簡単に利用して…!!
いったい結社(あんたたち)は
あたしに何がしたいのよっ!!

はは
簡単すぎるゲームだったかな?
だが
君の反応はなかなか楽しかった
お礼と言ってはなんだが

ヴオッ
…いけない！
ケビンさん!!
急いでこの部屋から出……
君を面白い場所に
招待させてもらうよ

質問に答えてあげよう
その後で
ゆっくりと
…ケビンさん！
ケビンさん！
目を覚まして！
ケビンさん！
は！
…しもた！
がばっ！
えっ!!
エステルちゃんは!?


ああっ!!
ゴゴ
ゴゴゴゴ

エステル!
エステル——!!

英雄伝説 空の軌跡SC
～絆の在り処～ ③

著　者　啄木鳥しんき
原　作　日本ファルコム

発行人　田中一寿
発　行　株式会社フィールドワイ
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台３－１－９日光ビル３Ｆ
TEL 03-5282-2211（代表）

カバーデザインワーク　啄木鳥しんき
本文･装丁フィニッシュワーク　武田崇廣（Techno Deco Co.,Ltd.）

本書の全部または一部を複写（コピー）することは、著作権法上の例外を除き、禁じられております。

©Nihon Falcom Corporation. All rights reserved.
©KITSUTSUKI SHINKI
©2018 FIELD-Y